

第1回試験（畜産） 2020年度入庁 農業水産局 知多農林水産事務所 主任 近藤さん

○入庁のきっかけ

実家が酪農業を営んでいた経験から、大学では畜産を専攻しました。卒業後は学んだ技術や知識を生かして、愛知の畜産を盛り上げていきたいと考え、県職員を志望しました。



○業務の内容

農業改良普及課では、養牛担当として知多地域の畜産振興に携わっています。主に農家からの経営相談に応じて、新技術を紹介したり、飼養管理や経営の改善を支援しています。また、地域全体で畜産業が盛り上がるように農家や関係団体と共に地元畜産業の魅力を地域の方に伝えています。



○愛知県庁で働く魅力・やりがい

学生時代に学んだ事を生かせる職場等、様々な業務があるのは愛知県職員の魅力だと思います。農業改良普及課の業務は、『人』を対象とした仕事で、困難なこともありますが、支援した農家の課題が解決し、農家から『こんちゃん、また来いよ!』と言われたときは、やりがいを感じます。

○皆さんへのメッセージ・アドバイス

愛知県の畜産農家は、野心あふれた独創的な農家ばかりです。そんな農家を支援し、共に切磋琢磨しながら畜産業界を盛り上げませんか？やる気にあふれた皆さんと働ける日を楽しみにしています。

(掲載内容は2024年度当時のものです。)